

世界を見つめる今の京急

～心にいつも快特を～

中3 玉眞 俊弥・脇本 健奨

□はじめに

こんにちは。中3の玉眞と脇本です。今年は快特 120km/h 運転でお馴染みの京急について書いていきます。過去にも京急の記事はありましたが、その頃からの変化が多くあるので書くことにしました。乱文等はお許しを。(※情報は 2014 年 9 月 10 日現在のものです。)

□京急 路線案内

京急には全部で 5 路線あります。

○京急本線 泉岳寺(A-07) (起点は品川駅)～浦賀(KK-64) 56.7km

京急本線と思えば三崎口方面が本線と思う人も少なくないと思いますが、本線は浦賀方面となっています。京急蒲田駅は 3 段構造となっており、ファンの間では「蒲田要塞」と呼ばれています。

京急本線にはすべての種別が運転されており、品川～横浜までは東海道線と、三浦方面は横須賀線と、羽田空港へは東京モノレールと競合しています。京急川崎～横浜までは 120km/h 運転を行っており、家々の密集する中を疾走していきます。平和島駅は高速運転に対応するためカーブの工事を行っているほどです。

日中は品川～京急蒲田間は毎時エアポート快特 1～2 本、快特が 10～11 本(うち羽田空港方面が 4～5 本)、普通が 9 本です。

京急蒲田～堀ノ内間は毎時快特 6 本、エアポート急行 6 本、普通 6 本です。

堀ノ内～浦賀間は毎時普通 6 本の運転体系となっています。

○京急空港線 京急蒲田(KK-11)～羽田空港国内線ターミナル(KK-17) 6.5km

ご存じ羽田空港へ向かう線です。羽田空港国際線ターミナル駅は京急で唯一ホームドアの設置されてる駅です。2 ドアの 2100 形は入線できないと思われる方もいると思いますが、センサーが自動で反応し 2 ドアでもホームドアに対応できています。

日中は毎時エアポート快特が 1～2 本、快特が 5～6 本、エアポート急行が 6 本です。

○京急大師線 京急川崎(KK-20)～小島新田(KK-26) 4.5km

終日 4 両編成の電車が行き来しています。お正月は川崎大師へ向かう人で混雑します。

日中は毎時 6 本ですが、行事等の場合は 10 本に増えます。

○京急逗子線 金沢八景(KK-50)～新逗子(KK-53) 5.9km

京急逗子線は日中エアポート急行のみ来る路線ですが、実は大きな役目が逗子線にはあります。

逗子線の神武寺駅には JR 逗子駅に連絡する線路が上りホームの横にあります。一方

金沢八景駅の少し品川寄りにある総合車両製作所では京急の車両や JR の車両を作っています。総合車両製作所から JR に車両を出すには、JR の線路に載せないといけません。そこで、逗子線の神武寺～金沢八景までの上り線が 1067mm の狭軌の線路と 1435mm の標準軌の線路が一緒になっている京急唯一の三線軌条となり、神武寺駅横の JR につながる線路へと JR の車両が夜な夜な運ばれるという姿を目にすることができます。また、兵庫県の川崎重工業で作られた京急の車両は神武寺駅横まで運ばれ、そこからは自走で金沢検車区へと行きます。

○京急久里浜線 堀ノ内(KK-61)～三崎口(KK-72) 13.4km

本線と思ってしまう久里浜線。京急久里浜～YRP 野比～京急長沢間と三浦海岸～三崎口感意外にも単線となっています。

休日には三崎へマグロを食べに行く客などでにぎわっています。

昔は品川から三浦海岸までノンストップの海水浴特急が運行されていました。

最近では京急川崎から三浦海岸までのイベント列車が運転されました。

日中は品川方面から(へ行く)快特が毎時 6 本走っています。

□京急を走る車両たち

京急にはお馴染みの京急車や、相互直通運転をする浅草線・京成線・北総線の車両も乗り入れていますので、それらを紹介していきます。

○600 形



600 形は世界で初のツインクルシートを採用した車両です。ツインクルシートとは昼間には全席クロスシート、混雑時には折りたたんで 1 人席にできるという画期的なものでした。しかし、折りたたむのに手間がかかる、朝のラッシュには向かないという理由で更新作業が行われ、車端部以外ロングシートになりました。4 両と 8 両が存在し、4 両は普通列車や朝・夕方の快特・特急の増結車、他の 600 形 4 両と連結してエアポート急行として活躍しており、8 両は都営線直通の SH 運用やエアポート快特、成田スカイアクセス線への乗り入れも可能となっています。

606 編成は車体が青い「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」として運転しており、京急ファンなどからの人気も高い車両となっています。

○800 形



京急線内では、主に普通列車として走行する 800 形です。

京急の昔ながらの前照灯一灯、片開きドア、ワンハンドル、ノッチの段数など伝統を残した最後の車両でもありました。

現在 811 編成など 20 編成が活躍をしていますが、近年老朽化により廃車が始まっています。

今年新型車両をすべて製造されたため今年の廃車はありません。

今後も順次廃車が行われると思われます。

○新 1000 形



1000 形は京急で最大勢力を誇る形式で、登場年も一番古いのは 2002 年 2 月、一番新しいのは 2014 年 8 月と幅広く様々な種類があります。1000 形は 2 つに分けて説明します。

1000 形は最後のページに一覧表がありますので、そちらもご覧ください。

○新 1000 形 (アルミ車体)

アルミ車体でも 2 つの種類があり、京急でのすべての運用をこなすことのできる車両です。アルミ車体の方向幕を使用している車両(写真左上)はドレミファインバータでお馴染みのシーメンスインバータ (GT0-VVVF) を使用しています。

LED 幕を使用している車両(写真上真ん中と右と右下)はシーメンスインバータ (IGBT-VVVF)を使用しており、同じシーメンス車の車両ですがモーター音が異なります。また、1405 編成は昔ドレミファインバータを使用していましたが、京急で初めての東芝のモーターが使用されています。

○新 1000 形 (ステンレス車体)

4 両 6 両 8 両と京急の最新型電車です。こちらも京急でのすべての運用をこなすことのできる車両です。京急の伝統がなくなってしまうような感じもしますが、新しい京急というイメージがあります。

8 両は三菱インバータ (IGBT-VVVF)を採用しており、4・6 両は東洋インバータ (IGBT-VVVF)を使用しています。

車内はオールロングシートです。

○1500 形



1500 形には 4 両・6 両・8 両があり、4 両は大師線や蒲田ローカル(後述)に主に充当され、6 両は普通列車やエアポート急行の運用をしています。8 両は都営線直通やエアポート急行として走っています。1500 形は成田スカイアクセス線には入線できません。

4 両編成は鋼製車体とアルミ車体がありモーター音は界磁チョップ制御が使用されています。

6 両はかつて界磁チョップ制御でしたが、1541 編成を除いて東洋と三菱の IGBT-VVVF が更新されています。1541 編成だけは更新されずに今も界磁チョップ制御が使用されています。

8 両は登場時から東洋と三菱の GTO-VVVF が使用されています。加速音と減速音に若干の違いが見られます。また 8 両の 1701 編成は、土砂崩れによる脱線事故の当該だったため廃車となりました。

○2000 形

2000 形はかつて 2 ドアで快特として走っていましたが、2100 形が登場したことにより 3 ドアに改造され、現在は 8 両はラッシュ時間帯の B 快特(後述)やエアポート急行に、4 両はラッシュ時間帯の増結や日中の普通運用をこなしています。2000 形は貫通扉がないため都営線には入線できません。

モーター音は界磁チョップ制御が利用され、車内はかつての趣が伺えます。

2011 編成は 2015 年 3 月までリバイバル塗装がされています(次ページ左上)。



○2100 形



2100 形は 2 ドア・オールクロスシート(回転不可)で特急列車並みの座席を持ちながら、特別料金不要で乗れる豪華列車です。朝の B 快特、昼間・夕方の方の A 快特や wing 号で走っています。最近ではドアチャイムの設置や LED 照明への交換の工事が行われており、工事が終了した車両にはけいきゅんのシールが貼られています(左の写真)。

また 2157 編成は「BLUE SKY TRAIN」として走っており、606 編成とともに人気を集めています。ちなみに右の写真は先日まで行われていたトランスフォーマーラッピングの BLUE SKY TRAIN です。

○デト (11-12・15-16・17-18)



デト 11・12 形は事業用車として、毎週月曜日と木曜日に新町検車区と久里浜工場を往復して、荷物を運んでいます。

デト 15・16 形と 17・18 形は、緊急事態等に出動できるよう、救援物資を積んでいる車両です。こちらは基本的に神奈川新町と久里浜車両検車区で寝ています。

○京急線に乗り入れてくる車両

①都営地下鉄の車両



都営地下鉄からは 5300 形が乗り入れます。乗り入れる車両の中で唯一京急蒲田以南でも運用をしています。京急蒲田以北では終日乗り入れをしており、京急蒲田以南では朝と夕方は特急で三崎口まで乗り入れ、平日昼間は横浜方面のエアポート急行の運用もしています。

②京成電鉄の車両(運用番号は K)

ここから出てくるエアポート急行はすべて都営線方面からのものを指します。

☆3000 形・3050 形(正式には 3000 形 7 次車)



京成 3000 形は 8 両編成のみ乗り入れます。両者ともに京急蒲田以南での運用はダイヤ乱れ等を除きありません。

平日休日ともに空港線直通の快特・エアポート急行の運用についており、また両者ともにスカイアクセス線に入線可能のためエアポート快特の運用もしています。3000 形より 3050 形の方が優先的にエアポート快特の運用に入ります。

☆3400 形



3400 形は羽田空港へ直通する快特・エアポート急行で運用しています。スカイアクセス線へ入線できないためエアポート快特の運用にはつきません。現在では京急蒲田以南への入線運用はありませんが、過去には三崎口まで定期列車で入線した経歴があります。編成数が5本しかないため、京急線内で見える機会は少ないです。

☆3500 形(写真右)

3500 形も 3400 形と同じく羽田空港へ直通する快特・エアポート急行で運用しています。数年前までは4+4 両で入線していましたが、最近は2+4+2 両で入線しています。最近の入線機会が減っているため、チャンスを逃すとなかなか京急線内では見られません。また、登場して間もない頃は先頭車がM車でないにも関わらず三崎口へ入線した経歴があります。

☆3700 形・3700 形 3800 番台



3700 形は羽田空港へ直通する快特・エアポート急行の運用や、スカイアクセス線に入線可能なためエアポート快特の運用に稀につくことがあります。6両編成は乗り入れません。

3700 形もかつては定期運用で三崎口へ入線した経歴があります。

○北総線の車両

☆7260 形



7260 形も羽田空港へ直通する快特・エアポート急行の運用を担当しています。

1 編成しかないため、レア度は高めです。

☆7300 形(上の右写真)

7300 形は 3 編成あり、7808 編成は京成からのリース車両です。スカイアクセス線に入線不可能のため、京急線内では羽田空港へ直通する快特・エアポート急行のみ担当しています。

☆7500 形

7500 形も羽田空港へ直通する快特・エアポート急行の運用をしています。スカイアクセス線には入線できません。7502・7503 編成は大雪のダイヤ乱れのため新町検車区で一晩明かしたことがある車両で、うち 7502 編成は品川 3 番線への入線経歴もあります。



☆9000 形(次ページ左)

9000 形も羽田空港へ直通する快特・エアポート急行の運用をしています。9000 形は 1 編成しかないため、7260 形と同じくレア度が高いです。

☆9100 形(次ページ右)

9100 形は京成 3700 形を基にした(特に足回り)車両で、9000 形と同じく羽田空港へ直通

する快特・エアポート急行の運用についています。9118 編成のみ 3 色 LED 幕(写真右)を使用しているため、ちょっと珍しいです。

↓9000 形



↓9100 形



☆9200 形



9200 形は千葉ニュータウン鉄道の最新形車両で、同じく羽田空港へ直通する快特・エアポート急行の運用をしています。成田スカイアクセス線へは入線できません。

□京急の車庫

京急には多くの列車が走っているため、その車両を寝かせる・検査する場所が必要です。ここではそれについて紹介します。

○新町検車区

場所は神奈川新町駅と JR 東神奈川駅の間挟まれる形であります。

受け持つ車両は 1500 形 6 両/4 両・新 1000 形・800 形とデト 11・12 形となっています。神奈川新町駅に隣接しているなので、この駅で普通電車の 6 両から 4 両または逆の車両交換もしばしば見られます。

○金沢検車区

場所は金沢文庫駅と金沢八景駅の間ぐらいに位置しています。

受け持っている車両は 2100 形 3 編成・2000 形すべて・1500 形 6 両・新 1000 形 4/6 両・600 形 4 両・800 形と幅広く受け持っています。

また金沢検車区のそばには総合車両製作所があり、京急の新車もそこで製作されて、そ

のまま京急の線路に入れる線路も存在します。さらにその製作所では JR 向けの車両の製造も行われているため、総合車両製作所～金沢八景～神武寺間の上り線路は京急で唯一の三線軌条となっています。

○車両管理区

場所は北久里浜駅と京急久里浜駅の間にある久里浜工場信号所にあります。

受け持ち車両は 2100 形 7 編成・1500 形 8 両すべて・新 1000 形 8 両の大半・600 形 8 両すべて・デト 15・16 形となっており、デトを除いてすべて 8 両編成の車両を受け持っています。また車両管理区には久里浜ファインテックを併設しており、2100 形の車両更新や京急すべての車両の検査・都営 5300 形や E5000 形の検査を行っています。

廃車・解体される車両もここに運ばれ、ここで解体されます。

□京急にある種別

京急には様々な種別が存在します。1 つずつ紹介していきます。

○普通 停車駅:全駅

久里浜線の京急久里浜以南を除いた全線で走っています。

日中は品川～浦賀間と品川～京急蒲田間(通称蒲田ローカル)で運行をしています。前者は普通運用が可能な形式すべてを使い、後者は普通運用の可能な 4 連のみで運行しています。蒲田ローカルは京急蒲田に到着後回送で京急川崎の引上線に入り、京急川崎 6 番線に入線し折り返して京急蒲田の凹部分のホームに到着し客扱いをする独特の運転法をしています。

また、4 連から 6 連・または逆のこを行うために神奈川新町や金沢文庫で車両交換をする列車もあります。

早朝時間帯には、品川～京急久里浜間のロングラン列車、京急蒲田～羽田空港間、金沢八景～新逗子間のローカル運用があります。

平日朝ラッシュ時間には、横浜方面～京急川崎間の普通が設定されています。また、朝ラッシュ時間帯の浦賀発品川行きは 2 時間半ほどかかる列車も存在します。この時間帯は品川の発車ホームは 3 番線に設定されており、ダイヤの合間を縫って転線する光景が見られます。

夕方から夜にかけては特記することはありませんが、休日の夜には 1 本の上大岡行き列車が設定されています。

○エアポート急行

エアポート急行には品川方面と横浜方面の 2 つのタイプがあります。

品川方面は朝と夕方から夜にかけて運転されており、一部を除いて都営線方面から運転されています。充当される車両も様々で、バラエティーに富んでいます。

横浜方面は一部を除いて羽田空港～新逗子間を走行しています。横浜方面のエア急は京急蒲田で折り返すという独特の運転スタイルをもっています。充当される車両は、800 形を除いたすべての 6 連・8 連・1000 形同士の 4+4 連が充当可能で、都営車の運用も存

在します。

○特急

特急は平日は朝と夕方から夜に、休日は朝に運転されています。平日の朝は都営線直通と京急線内から羽田空港へ行く2種類があり、前者の上りは金沢文庫から品川まで、下りは品川から京急川崎・金沢文庫まで4両増結をして運転します。京急川崎行きを連結した特急は、京急川崎到着後そのままドアを閉めて神奈川新町まで運転し、神奈川新町で切り離しを行うという独特の運転方法があります。これは神奈川新町の下りホームが12両に対応していないためです。後者は8両で横浜方面から羽田空港へ向かい、羽田空港からはエア急となって折り返します。

平日の夕方は都営線直通のみ運転しており、都営車と京急車が運用されます。また普通の鉄道会社は最終列車を普通列車に設定していますが、京急は最終列車が特急「金沢文庫」行きで(平日のみ)、どこでも緩急接続を行わず終点まで行きます。しかも運用される車両が都営車という非常に変わった列車があります。

休日は朝の時間帯に都営線直通が運転されており、土曜日は平日と同じような増結をして運転します。

○快特

快特は京急を代表する種別で、京急川崎～横浜間では120km/h運転行います。その快特も時間帯により様々な顔があります。

平日の朝ラッシュ時間帯は京急久里浜方面から品川まで運転されています。金沢文庫までは特急として運転し、金沢文庫で4両増結して金沢文庫からは快特と種別変更して運転をしています。品川到着後は回送 or 折り返し快特として下っていきます。折り返し快特となった車両の増結は金沢文庫で切り離します。

平日・休日の日中は泉岳寺・都営線内～京急久里浜・三崎口間と都営線内～羽田空港の3つの快特が運転されています。泉岳寺～京急久里浜・三崎口(以下A快特)には2100形の車両が充当されますが、最近では車両更新等で入場しているため1日1運用は必ず3ドア車(2000形は除く)で運転されます。都営線内～京急久里浜・三崎口列車は主に京成線の青砥・高砂を始発とし、運用される車両は京急車の3ドア車(2000形除く)に限定されています。

都営線内～羽田空港列車は主に北総線内発・高砂発の2つがあります。充当される車両は様々で、都営・京成・北総車(休日のみ京急車運用あり)の京急乗り入れ可能列車すべてが入線できます。

夕方からは快特は品川始発となり、12両編成の列車(4両は金沢文庫止まり)の列車もあります。平日18:45からは20分サイクルでwing号と快特を交互に運行しています。

○エアポート快特

エアポート快特は日中時間帯に40分間隔で成田空港～羽田空港を速達で結んでいます。快特の停車する京急蒲田を通過させることで速達性を向上させています。充当される車

両は成田スカイアクセス線に入線可能な車両が充当されます。

○Wing 号

Wing 号は平日夕方方の時間帯に品川→京急久里浜・三崎口間で運行しています。200 円の着席整理券を購入すれば必ず着席できるということで仕事帰りのサラリーマンにも大変人気です。京急内部では快特と同等で扱われています。充当される車両は 2100 形のみで、運休となる場合等には着席整理券不要で快特として運転します。

□列車番号



_____ は時間

_____ は運用番号 _____ を表しています

~~~~~ は運用記号

～運用記号～

A・・・京急線を始発とする快特、Wing

B・・・浦賀、三崎口から金沢文庫までは特急で金沢文庫からは快特となる列車

C・・・京急線内が始発終着の特急

D・・・京急線内のエアポート急行

H・・・都営線方面から京急に乗り入れる特急・エアポート急行(一部除く)

SH・・・都営線方面からの快特

K・・・京成、成田 SA 車両

N・・・北総車両

T・・・都営車両

X・・・同じ運用番号がある場合に区別するための記号の一往復目(DX など)

Y・・・上と同じく区別用でこちらは二往復目(こちらは大師線のみで見られる)

## □到着メロディー

京急の 21 駅の駅には、電車が到着する際に流れるメロディーがあります。

|                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 品川駅(KK-01)          | 『赤い電車』 くるり                |
| 青物横丁(KK-04)         | 『人生いろいろ』 島倉千代子            |
| 立会川(KK-06)          | 『草競馬』                     |
| 平和島(KK-08)          | 『いい湯だな』 デューク・セイセス         |
| 京急蒲田(KK-11)         | 『夢で逢えたら』 ラッツ&スター          |
| 羽田空港国際線ターミナル(KK-16) | 『世界で一つだけの花』 SMAP          |
| 羽田空港国内線ターミナル(KK-17) | 『赤い電車』 くるり                |
| 京急川崎(KK-20)         | 『上を向いて歩こう』 坂本九            |
| 港町(KK-21)           | 『港町十三番地』 美空ひばり            |
| 川崎大師(KK-23)         | 『柔』 美空ひばり                 |
| 生麦(KK-31)           | 『ニューヨーク・ニューヨーク』 フランク・シナトラ |
| 横浜(KK-37)           | 『ブルー・ライト・ヨコハマ』 いしだあゆみ     |
| 上大岡(KK-44)          | 『夏色』 ゆず                   |
| 金沢文庫(KK-49)         | 『MY HOME TOWN』 小田和正       |
| 金沢八景(KK-50)         | 『道』 EXILE                 |
| 新逗子(KK-53)          | 『LIFE』 キマグレン              |
| 横須賀中央(KK-59)        | 『横須賀ストーリー』 山口百恵           |
| 堀ノ内(KK-61)          | 『かもめが翔んだ日』 渡辺真知子          |
| 浦賀(KK-64)           | 『ゴジラのテーマ』 伊福部昭            |
| 京急久里浜(KK-67)        | 『秋桜』 さだまさし・山口百恵           |
| 三崎口(KK-72)          | 『岬めぐり』 山本コウタロー・ウィークエンド    |

品川駅や羽田空港国内線ターミナル駅で使用されている『赤い電車』は、ロックバンドくるりが京急に依頼されて作られた曲で、この曲の収録された CD も発売されています。是非品川駅に聞きに行ってみてはいかがでしょうか？

その他の曲は『京急駅メロディー大募集』として主要 16 駅にふさわしいメロディーを一般公募し、採用したものを駅メロ界でも有名な塩塚博さんがアレンジをして使用されています。

例えば浦賀駅だと、ゴジラが駅付近に上陸したという都市伝説に基づいてゴジラのテーマ曲が採用されているという具合に駅メロディーが使用されています。

また、上の表に書いてある駅以外ではモーツァルトの『6つのレントラー舞曲』が採用されています。

京急の自動放送の声は声優の大原さやかさんが担当しています。

## □えきめんや

京急品川駅を始めとする主要(?)13駅にはJR等という駅そば屋に当たる「えきめんや」を展開しています。13店舗ありますが店舗ごとによって個性があります。まず、13店舗ありますが、3つの業者によって営業されています。

一覧表

| 店舗    | 改札内/外 | 業者   | スタンプの色 |
|-------|-------|------|--------|
| 品川    | 内     | 京急FS | 青      |
| 京急川崎  | 内     | 野田商事 | 緑      |
| 京急鶴見  | 内     | 野田商事 | 緑      |
| 横浜    | 内     | 内田商事 | 赤      |
| 黄金町   | 外     | 京急FS | 青      |
| 弘明寺   | 外     | 野田商事 | 緑      |
| 金沢文庫  | 外     | 野田商事 | 緑      |
| 追浜    | 内/外   | 内田商事 | 赤      |
| 横須賀中央 | 外     | 内田商事 | 赤      |
| 北久里浜  | 外     | 京急FS | 青      |
| 京急久里浜 | 内     | 内田商事 | 赤      |
| 三浦海岸  | 外     | 内田商事 | 赤      |
| 三崎口   | 外     | 内田商事 | 赤      |

特記する店舗として、京急川崎店は毎年終夜運転に合わせて終夜営業をしています。黄金町店は夕方から「えき缶酒場」として缶詰や生ビールを出して、飲み屋的な雰囲気です。金沢文庫店は唯一のレジ会計式店舗です。北久里浜店はメニューに朝定食・ラーメン等のオリジナルメニューが存在します。三浦海岸店と三崎口店は三浦グルメ「さつまん棒」を販売しています。三崎口店は「えきめん茶屋」という店名で営業しており、スイーツやファミレスにあるようなドリンクバーを楽しめます。



↑えきめんやスタンプカードと中↑



↑えきめんや品川店の外観

## □これからの京急

2020年に開催の東京オリンピックに向けてJRが新線の建設、東京モノレールが東京駅延伸など、京急のライバル会社が動き始めています。また、京急も東急とつながる蒲蒲線(?)構想が動き始めており、今後の京急の動向に注目です。今年の11月に予定されているダイヤ改正では、エアポート快特の品川～羽田空港間の所要時間が1分短縮されるなど、京急もさらなるスピードアップ化を計る計画です。

車両面では、800形・2000形車両を順次新1000形で置き換えていく予定です。置き換えは少しずつではありますが、早めに記録しておいた方がよさそうです。また、2100形の更新工事が進んでおり、2133編成のシーメンスVVVFや1541編成の界磁チョップ制御がどうなるのかも気になるところです。

おまけ

新1000形 328両 車両編成表

【8両編成 アルミ車体】

|  | 〈 〉  |      |      |      | 〈 〉  |      |      |      |
|--|------|------|------|------|------|------|------|------|
|  | デハ   | サハ   | サハ   | デハ   | デハ   | サハ   | サハ   | デハ   |
|  | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

|            |      |      |      |      |      |      |      |      |        |     |
|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|-----|
| 1001 編成(新) | 1001 | 1002 | 1003 | 1004 | 1005 | 1006 | 1007 | 1008 | 2002.2 | 1次車 |
| 1009 編成(新) | 1009 | 1010 | 1011 | 1012 | 1013 | 1014 | 1015 | 1016 | 2002.6 | 1次車 |
| 1017 編成(新) | 1017 | 1018 | 1019 | 1020 | 1021 | 1022 | 1023 | 1024 | 2002.5 | 1次車 |
| 1025 編成(新) | 1025 | 1026 | 1027 | 1028 | 1029 | 1030 | 1031 | 1032 | 2003.5 | 2次車 |
| 1033 編成(新) | 1033 | 1034 | 1035 | 1036 | 1037 | 1038 | 1039 | 1040 | 2003.6 | 2次車 |

ここまでの5編成にはシーメンス製GTO-VVVF(通称ドレミファインバータ)搭載

|  | 〈 〉  |      |      |      | 〈 〉  |      |      |  |
|--|------|------|------|------|------|------|------|--|
|  | デハ   | サハ   | デハ   | デハ   | デハ   | サハ   | デハ   |  |
|  | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |  |

|            |      |      |      |      |      |      |      |      |         |     |
|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|---------|-----|
| 1041 編成(新) | 1041 | 1042 | 1043 | 1044 | 1045 | 1046 | 1047 | 1048 | 2005.1  | 3次車 |
| 1049 編成(金) | 1049 | 1050 | 1051 | 1052 | 1053 | 1054 | 1055 | 1056 | 2005.3  | 3次車 |
| 1057 編成(管) | 1057 | 1058 | 1059 | 1060 | 1061 | 1062 | 1063 | 1064 | 2005.8  | 4次車 |
| 1065 編成(管) | 1065 | 1066 | 1067 | 1068 | 1069 | 1070 | 1071 | 1072 | 2006.10 | 5次車 |

ここまでの5編成にはシーメンス製IGBT-VVVF搭載

1057編成は3年間の予定でKEIKYU YELLOW HAPPY TRAINとして運転。

【8両編成 ステンレス車体】

|  | 〈 〉  |      |      | 〉    |      | 〈 〉  |      |      |  |  |
|--|------|------|------|------|------|------|------|------|--|--|
|  | デハ   | デハ   | サハ   | デハ   | デハ   | サハ   | デハ   | デハ   |  |  |
|  | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |  |  |

|            |      |      |      |      |      |      |      |      |         |      |
|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|---------|------|
| 1073 編成(管) | 1073 | 1074 | 1075 | 1076 | 1077 | 1078 | 1079 | 1080 | 2007.3  | 6次車  |
| 1081 編成(管) | 1081 | 1082 | 1083 | 1084 | 1085 | 1086 | 1087 | 1088 | 2008.1  | 7次車  |
| 1089 編成(管) | 1089 | 1090 | 1091 | 1092 | 1093 | 1094 | 1095 | 1096 | 2008.2  | 7次車  |
| 1097 編成(管) | 1097 | 1098 | 1099 | 1100 | 1101 | 1102 | 1103 | 1104 | 2008.10 | 8次車  |
| 1105 編成(管) | 1105 | 1106 | 1107 | 1108 | 1109 | 1110 | 1111 | 1112 | 2008.11 | 8次車  |
| 1113 編成(管) | 1113 | 1114 | 1115 | 1116 | 1117 | 1118 | 1119 | 1120 | 2008.12 | 8次車  |
| 1121 編成(管) | 1121 | 1122 | 1123 | 1124 | 1125 | 1126 | 1127 | 1128 | 2010.5  | 10次車 |
| 1129 編成(管) | 1129 | 1130 | 1131 | 1132 | 1133 | 1134 | 1135 | 1136 | 2010.6  | 10次車 |
| 1137 編成(管) | 1137 | 1138 | 1139 | 1140 | 1141 | 1142 | 1143 | 1144 | 2010.6  | 10次車 |
| 1145 編成(管) | 1145 | 1146 | 1147 | 1148 | 1149 | 1150 | 1151 | 1152 | 2012.1  | 11次車 |
| 1153 編成(管) | 1153 | 1154 | 1155 | 1156 | 1157 | 1158 | 1159 | 1160 | 2012.4  | 12次車 |
| 1161 編成(管) | 1161 | 1162 | 1163 | 1164 | 1165 | 1166 | 1167 | 1168 | 2013.8  | 13次車 |
| 1169 編成(管) | 1169 | 1170 | 1171 | 1172 | 1173 | 1174 | 1175 | 1176 | 2014.6  | 14次車 |

【6両編成 ステンレス車体】

|  | 〈 〉  |      |      | 〉    |      |      |  |  |
|--|------|------|------|------|------|------|--|--|
|  | デハ   | デハ   | サハ   | サハ   | デハ   | デハ   |  |  |
|  | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |  |  |

|            |      |      |      |      |      |      |        |      |
|------------|------|------|------|------|------|------|--------|------|
| 1301 編成(新) | 1301 | 1302 | 1303 | 1304 | 1305 | 1306 | 2011.4 | 11次車 |
| 1307 編成(新) | 1307 | 1308 | 1309 | 1310 | 1311 | 1312 | 2011.4 | 11次車 |
| 1313 編成(新) | 1313 | 1314 | 1315 | 1316 | 1317 | 1318 | 2012.3 | 11次車 |
| 1319 編成(金) | 1319 | 1320 | 1321 | 1322 | 1323 | 1324 | 2012.4 | 12次車 |
| 1325 編成(金) | 1325 | 1326 | 1327 | 1328 | 1329 | 1330 | 2012.4 | 12次車 |
| 1331 編成(金) | 1331 | 1332 | 1333 | 1334 | 1335 | 1336 | 2014.1 | 13次車 |
| 1337 編成(金) | 1337 | 1338 | 1339 | 1340 | 1341 | 1342 | 2014.3 | 13次車 |
| 1343 編成(新) | 1343 | 1344 | 1345 | 1346 | 1347 | 1348 | 2014.4 | 14次車 |
| 1349 編成(新) | 1349 | 1350 | 1351 | 1352 | 1353 | 1354 | 2014.5 | 14次車 |
| 1355 編成(新) | 1355 | 1356 | 1357 | 1358 | 1359 | 1360 | 2014.8 | 14次車 |



【4両編成 アルミ車体】

〉 〉

|      |      |      |      |
|------|------|------|------|
| デハ   | サハ   | サハ   | デハ   |
| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

1401 編成(新) 1401 1402 1403 1404 2002.6 1次車

1405 編成(金) 1405 1406 1407 1408 2002.6 1次車

1401 編成はシーメンス製 GTO-VVVF(ドレミファインバータ)搭載

1405 編成は東芝 IGBT-VVVF 搭載

〈 〉

|      |      |      |      |
|------|------|------|------|
| デハ   | サハ   | サハ   | デハ   |
| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

1409 編成(金) 1409 1410 1411 1412 2003.7 2次車

1413 編成(金) 1413 1414 1415 1416 2003.7 2次車

どちらもシーメンス製 GTO-VVVF(ドレミファインバータ)搭載

〈 〉

|      |      |      |      |
|------|------|------|------|
| デハ   | デハ   | サハ   | デハ   |
| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

1417 編成(新) 1417 1418 1419 1420 2005.3 3次車

1421 編成(新) 1421 1422 1423 1424 2005.3 3次車

1425 編成(新) 1425 1426 1427 1428 2005.7 4次車

1429 編成(新) 1429 1430 1431 1432 2005.7 4次車

1433 編成(金) 1433 1434 1435 1436 2005.8 4次車

1437 編成(金) 1437 1438 1439 1440 2005.8 4次車

1441 編成(金) 1441 1442 1443 1444 2006.11 5次車

1445 編成(金) 1445 1446 1447 1448 2006.11 5次車

こちらにはシーメンス製 IGBT-VVVF 搭載

【4両編成 ステンレス車体】

〈 〉

|      |      |      |      |
|------|------|------|------|
| デハ   | デハ   | デハ   | デハ   |
| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

1449 編成(金) 1449 1450 1451 1452 2008.9 8次車

1453 編成(金) 1453 1454 1455 1456 2008.9 8次車

1457 編成(金) 1457 1458 1459 1460 2009.4 9次車

1461 編成(金) 1461 1462 1463 1464 2009.4 9次車

1465 編成(金) 1465 1466 1467 1468 2009.4 9次車

1469 編成(金) 1469 1470 1471 1472 2009.4 9次車

|            |      |      |      |      |        |      |
|------------|------|------|------|------|--------|------|
| 1473 編成(金) | 1473 | 1474 | 1475 | 1476 | 2009.5 | 9次車  |
| 1477 編成(金) | 1477 | 1478 | 1479 | 1480 | 2009.5 | 9次車  |
| 1481 編成(金) | 1481 | 1482 | 1483 | 1484 | 2009.6 | 9次車  |
| 1485 編成(金) | 1485 | 1486 | 1487 | 1488 | 2009.6 | 9次車  |
| 1489 編成(金) | 1489 | 1490 | 1491 | 1492 | 2011.3 | 10次車 |

こちらには東洋 IGBT-VVVF 搭載

---

参考文献

- Wikipedia
- 鉄道ファン 8月号付録 大手私鉄車両ファイル
- トラベルMOOK 京急電鉄の世界
- 京急 車両運用ハンドブック
- 京急のまめちしき

下の2つはコミックマーケットで購入した品です。

最後までお読みいただきありがとうございました。